

2020年度SDGs未来都市全体計画提案概要

提案全体のタイトル: SDGs未来安心都市・明石

提案者名: 兵庫県明石市

～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～

全体計画の概要: 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるやさしいまちの実現を目指し、①環境と豊かな暮らしとの調和、②やさしい共生社会の創造、③地域の資源・特性を活かした活力ある経済の3つの方向性のもと、漁獲量の減少や待機児童、地域コミュニティの希薄化、中小零細事業者の後継者不足などの課題解決に取り組む。

1. 将来ビジョン	地域の実態 現状: 交通の高い利便性、若い世代の転入超過、先導的共生社会ホストタウン 課題: 漁獲量の減少、待機児童、地域コミュニティの希薄化、中小零細事業者の後継者不足		2030年のあるべき姿 SDGs未来安心都市・明石～いつまでも すべての人に やさしいまちを みんなで～ (①環境と豊かな暮らしとの調和、②やさしい共生社会の創造、③地域の資源・特性を活かした活力ある経済)		
	2030年のあるべき姿の実現に向けた優先的なゴール・ターゲット		経済: 8働きがいも経済成長も (ターゲット1, 2, 3, 5) 9産業と技術革新の基盤をつくろう (ターゲット2, 3) 社会: 3すべての人に健康と福祉を (ターゲット2, 6, 8) 11住み続けられるまちづくりを (ターゲット2, 3, 7) 環境: 13気候変動に具体的な対策を (ターゲット1, 3) 14海の豊かさを守ろう (ターゲット1, 2, 4)		
2. 自治体SDGsの推進に資する取組	自治体SDGsに資する取組 <ul style="list-style-type: none"> 豊かで美しい海づくり 気候非常事態宣言に基づく取組 ユニバーサルデザインのまちづくり 地域総合支援センターを拠点とした住民の支え合い 高齢者支援、子育て支援の充実 官民連携による地域事業者支援 地域事業者のユニバーサル対応 		情報発信 <ul style="list-style-type: none"> (域内) <ul style="list-style-type: none"> 明石商工会議所と連携した事業者への啓発・浸透 広報あかし、市WEBサイト等による市民への周知 (域外) <ul style="list-style-type: none"> 大規模催事、広域連携を活用した情報発信 姉妹都市・友好都市の友好関係活用 		
			普及展開性 <ul style="list-style-type: none"> 人口減少の抑制に向けて、子育てを社会全体で支える取組や、誰もが安心して暮らせる環境を地域での支え合いのもとで整える取組は、多くの自治体に展開可能な施策 おむつ宅配など子育て・介護を社会で支える取組や、海洋プラスチックの削減、官民連携による中小事業者の事業承継支援も他の自治体に展開可能 		
3. 推進体制	各種計画への反映 <ul style="list-style-type: none"> 次期総合計画を「(仮称)あかしSDGs推進計画」としてSDGsを基軸に据えて策定 改定時期を迎える環境基本計画へ反映 その他の個別計画も改定時に反映 		行政体内部の執行体制 <ul style="list-style-type: none"> SDGs庁内推進会議(各局の総合調整、分野横断的な連携) SDGs推進室の新設 あかしSDGs推進審議会(外部有識者、関係団体、公募市民等で構成、毎年度の進捗状況の評価について調査・審議) 		
	自律的好循環の形成へ向けた制度の構築等		ステークホルダーとの連携 <ul style="list-style-type: none"> JR西日本、山陽電鉄(ユニバーサルデザインのまちづくり、事業者のユニバーサル対応等) 明石商工会議所、市内金融機関(官民連携による地域事業者支援、事業者のユニバーサル対応等) 校区まちづくり協議会(地域総合支援センターを拠点とした住民の支え合いと公的支援等) 		
		<ul style="list-style-type: none"> SDGsに取り組む地域事業者の登録・認証制度(あかし子育て応援企業、明石市高齢者応援企業など地域事業者の登録・認証制度を発展させる) 明石市事業承継ネットワーク(明石商工会議所、市内金融機関、士業団体等と連携し、事業所数の減少を抑え、持続可能な経営環境の整備に連携して取り組む) 			

